

6 | 25
手洗い石け
んを寄贈

留萌地区漁協青
年部連絡協議会
が地域貢献



目録を受け取る園児（小平幼稚園）

留萌地区漁業協同組合青年部連絡協議会（櫛引一也会長）が地域貢献活動として、小平・鬼鹿両幼稚園に手洗い石けんセットを寄贈しました。
同協議会は、漁船の船倉に保管することで味を向上させた日本酒「漁師の力酒（ちからみず）」の販売収益の一部を、子ども達の教育に役立ててほしいと、石けんセットを購入。当日は、同協議会の佐藤隆之副会長と新星マリン漁協青年部の林大介さんが両幼稚園を訪れ、石けんセットの目録を園児代表者に手渡ししました。

6 | 27
田谷医師が
講演

健康づくり講演会



田谷医師を講師に迎え行われた健康づくり講演会

町主催の健康づくり講演会が健康福祉センターで開催され、夕張市立診療所長の田谷智医師が、「メタボ予防のすすめ」健診を受けましょう」をテーマに講演を行いました。
講演で田谷医師は、「健診・検診受診による病気の早期発見・治療も大事だが、まずは自己の健康管理に努めてほしい」「特定健診に限らず、がん検診等を受けることも大切」などと話し、健診・検診受診の重要性について説明しました。
講演会に参加した約50人の町民らは、各々メモを取りながら、田谷医師の話に熱心に聞いていました。

7 | 4・5
養殖作業を
体験

ホタテ養殖体験
ツアー



ホタテの養殖作業を体験するツアー参加者

町主催のホタテ養殖体験ツアーが4日（土）から1泊2日の日程で行われ、札幌や旭川から参加した約20人が、ホタテの養殖作業を体験しました。
初日は、白谷漁港のホタテ作業施設でホタテの選別作業等を体験。参加者は漁業者からアドバイスを受けながら、10 cmほどに成長したホタテの選別作業に取り組んだほか、沖合い約10 kmの養殖場で養殖かこの取り付けを見学しました。
2日目には漁港見学や調理実習を行うなど、参加者は2日間のツアーを満喫していました。

7 | 7
清掃活動に
汗流す

小平高等養護学
校生徒がボラ
ンティア清掃



清掃活動に汗を流す小平高等養護学校の生徒

小平高等養護学校の生徒11名が鬼鹿町1区と港町3区のバス停のボランティア清掃に汗を流しました。
ボランティア清掃は「総合的な学習の時間」の一環として、日頃から札幌や旭川など、帰省の際に利用しているバス停を清掃し、地域住民と触れ合い、つながりを深めるために実施しました。
生徒らは、ほうきを片手に掃き掃除を行った後、汚れた窓ガラスをクリーナーを使い丁寧に拭き、ピカピカにしていました。
清掃後のバス停は、見違えるほどきれいになり、さらに利用しやすい環境となりました。